

《記載例①》
初年度

郡山市セーフコミュニティ活動取組状況報告書

事業所名・代表者名	事業所名	〇〇〇〇株式会社〇〇〇〇支店	代表者名	〇〇〇〇支店長 〇〇 〇〇	従業員数	〇〇 名
担当者	所属	〇〇〇〇課	職・氏名	係長 〇〇 〇〇		
住所	〒	〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇〇市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			
連絡先	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	Eメール	〇〇〇〇@〇〇〇〇.〇〇.〇〇		
取組テーマ項目番号	5,6,7			報告書提出枚数 (本紙を含む)	1 枚	
提出日	〇〇年〇〇月〇〇日		取組内容公表	(<input checked="" type="radio"/> 同意する ・ 同意しない)		

取組状況

※初年度の報告の場合は、取組状況をすべて記載してください。

具体的活動	5 特殊詐欺防止活動協力（店内での声掛け等） 6 従業員の転倒防止に向けた事業所内の段差の解消 7 店内でのセーフコミュニティ特設コーナーの設置
実施者・協働者	5 窓口担当者（社員）、〇〇〇〇協会、警察、6 〇〇〇〇株式会社〇〇〇支店、〇〇〇協会、労働基準監督署、7 窓口担当者外従業員、〇〇〇〇協会
対象	5 来店者（市民等）、6 従業員、7 来店者（市民等）及び従業員
取組内容	5 注意を促がす掲示物を店内に設置するほか、必要に応じて窓口や店内での声掛け等を行っている。また、警察署（交番）との連携により警察官による店内巡回の対応をしてもらっている。 6 従業員の業務中の転倒事故を削減するため、事務所出入り口など段差のある箇所に簡易スロープを設置。また通路にあるOA器機の配線にカバーを設置するなど、事業所内の転倒予防を行う。 7 熱中症対策や身近な安全対策の啓発のため、保水液や冷却材、応急措置用の三角巾や消毒液などの特設コーナーを設置、啓発ポスターに加え、どんなときに役立つかなどを分かりやすく説明した表示板も設置するなど工夫している。
過去1年間の改善点	※過去1年間において、取組等に改善された点があれば記載してください。 5 電子マネーによる被害を防止するため、展示場所に注意喚起の表示板を設置し注意を促がすようにした。 6 転倒時のけがを予防するため、机の角にクッション性のあるカバーを取り付けた。 7 屋外活動時の安全対策として、特に農作業時の安全対策の特設コーナーを新たに設置した。
参加登録の継続・辞退	(<input checked="" type="radio"/> 継続 ・ 辞退)

※ 令和6年4月30日までに提出してください。

※ 令和6年3月31日までの取組状況について記入してください。

※ 参加申込書で選択した郡山市内でのセーフコミュニティ活動について記入してください。

※ 複数のテーマを選択し記載しきれない場合は、報告書を複写するなどして記入してください。

※ 過去1年間の改善点があれば、可能な範囲で記入してください。

※ 取組内容や改善点について、資料（写真やデータ等）があれば可能な範囲で提出をお願いします。

※ 参加登録の継続を選択した場合は、翌年度の参加申込を行ったものと見なしますので、新たに参加申込書（様式1）を提出する必要はありません。